

参考資料第三號

僧侶被選舉權獲得運動狀況

衆議院議員選舉法調査會

僧侶被選舉權獲得運動狀況

目次

一	運動ノ起原	一
二	運動ノ経過	二
三	運動ノ理由	三
四	反對意見ノ要旨	四
五	輿論	四
六	其他	五

僧侶被選舉權獲得運動狀況

一 運動ノ起原

僧侶ノ被選舉要望ニ關シテハ國民ノ政治思想ノ向上ニ伴ヒ稍々問題視セララルニ至リタルハ大正四年以降トス時ニ眞宗本派本願寺派ノ僧侶ハ其ノ集會ノ都度之ヲ力説スルト共ニ政府ノ要路者及貴衆兩院議員等ニ對シ隱ニ懇請スル處アリタレトモ未タ表面政治運動トシテ具體的ニ現ハルルコトナカリキ其ノ表面ニ現ハレタルハ大正九年第四十三議會以降ノ事ニ屬ス同年一月廿七日山形市内曹洞宗ニ屬スル光禪寺住職最上道光外十六ヶ寺住職ノ新年會ニ於テ時勢ノ進運ハ僧侶ト雖モ依然舊態ニ安ンスルヲ得ス直接參政權ヲ得ルハ當然ナリ之カ請願書ヲ提出スヘキヲ議シ縣下曹洞宗六百餘箇寺ニ對シ請願書ニ調印スヘキ旨ノ印刷物ヲ配布シタルヲ其ノ嚆矢トスルモ土地ノ關係上地方的運動ニ止リタルモノト思料セララル同年二月一日神戸市山本通三丁目西本願寺說教所ニ參集シタル縣下眞宗本派本願寺末僧侶約三十名中ニ元僧侶タリシ下間空教(大坂在住)ハ僧侶ニ於テモ被選舉權ヲ獲得シ直接政治ニ參與スルハ時勢ノ進運ニ伴フ至當ノ要求ニシテ何等憚ル處アルナシトノ意見ヲ述ヘ續イテ多田文豹(兵庫縣下僧侶)ハ吾人ハ僧侶ニシテ被選舉權ノ附與ヲ至當ト認メ帝國議會ニ請願書ヲ提出シ初志ノ貫徹ヲ期ストノ決議文ヲ作成シ滿場ニ諮リタルニ全部之ニ賛成シ且ツ參同者ハ各自組合内ニ屬スル僧侶ヲ勸誘シ以テ請願書ノ調印ヲ纏メ本月二十五日迄ニ帝國議會ニ請願スルコト及木山(西本願寺)ニ交渉シテ全國末寺ニ通牒セシメ輿論ヲ喚起

スルコトヲ申合セタリ而シテ多田文豹ハ當時京都ニ滞在シ僧侶ニ被選舉權ヲ附與スル件ニ付請願ト題スル印刷物ヲ京都府下ヲ始メトシ汎ク近畿地方ノ僧ニ配布シタルニ依リ刺戟セラレ漸次全國的ノ問題トナルニ至レリ

一 運動ノ經過

運動ノ起原ニ於テ述ヘタル如ク第四十三議會當時ニ於テハ該運動ハ各地方僧侶ニ對スル警鐘タルニ過キサリシカ第四十四議會前ニ於テハ運動自熱的トナリ大正九年十月二月八、九兩日佛教聯合會及佛教護國團主催トナリ京都西本願寺ニ第一回各宗派懇談會ヲ開催シ以テ運動方針ヲ確立シ東京及京都ノ二方面ニ分テ東西呼應シテ運動ニ著手スルコトヲ議決シタリ而シテ

(一) 東京ヲ中心トスルモノハ佛教大會ノ開催首相ノ訪問、貴衆兩院議員ノ訪問、新聞雜誌記者ノ招待、印刷物及雜誌ノ配布等極力目的貫徹ニ努メ

(二) 京都ヲ中心トスルモノハ府下代議士ノ招待、佛教護國團關西支部ノ佛教徒大會印刷物及雜誌ノ配布等之レ亦極力目的貫徹ニ努メタル結果

(三) 地方ニ於テモ兩中心地ヨリ印刷物其ノ他請願書雜形ノ送付ヲ受ケ勸誘ヲ受ケタル爲全國宗教界ノ大問題トナリ或ハ演說會協議會ヲ開キ或ハ直ニ之ニ共鳴シ佛教聯合會ニ請願書ヲ送付スル等頗ル緊張シタル情勢ニシテ一月二十三日迄ニ約二萬五千餘通ノ請願書ヲ提出スルニ至リタリ

降テ第四十五議會ニ對シテハ前回ノ運動方法ハ尙統一ヲ缺クノ點アリトシ之カ統一ヲ期スルヲ急務トナシ各地方ニ佛教聯合會支部ノ設立ヲ慫慂シ議會前迄ニ全國殆ト

之レカ設置ヲ終リ各支部ヨリ代表者ヲ上京セシメ以テ前年ト略同様ノ運動ヲ爲シタリ

尙本年モ之カ運動ヲ繼續スヘク其ノ聯合會ニ於テハ全國各支部等ニ請願ノ要領ヲ記載シタル印刷物ヲ配布シ且下各地方ニ於テ取纏メ中ナルカ如シ

三 運動ノ理由

第四十四議會ニ於ケル各地方ノ運動ニ表ハレタル主張ヲ示セハ左ノ如シ

(一) 一般國民ト同様兵役納稅ノ義務ヲ負擔シ他ニ特典ナシ僧侶ニ被選舉權ヲ附與セス參政セシメサルハ矛盾ニシテ失當ナリ

(二) 僧侶モ均シク陛下ノ赤子ナリ陛下ノ附與セラレタル公權ヲ剝奪スヘキ理由ナシ

(三) 歴史ノ示ス如ク僧侶ハ國民思想指導上重要ナル地位ニアリナカラ政治ニ參與シ得サル爲國民ヨリ輕視セラレ其ノ實揚ラス故ニ僧侶ニ對シ直接政治ニ參與セシメ重要ナル地位ニ立タシムルヲ要ス

(四) 僧侶ヲシテ實社會ヨリ離脱セシメ閑人視スルハ國民ヲシテ不生産的階級視セシメ宗教的信念ヲ薄弱ナラシメ國家ノ基礎ヲ危殆ナラシムルノ悞アリ

(五) 時勢ノ要求ハ僧侶ニ直接參政セシメ國運ノ伸張ト民心ノ指導トニ資セシムルヲ至當トス

(六) 他ノ缺格者ト異リ僧侶ハ特別ノ待遇ヲ受クルモノニアラス一般人ト異ナル所ナシ差別スルノ根據ナシ

(七) 宗教カ濫用ノ弊アリトスルモ全選舉區ニ及フヘキ公權ヲ左右シ得ヘキモノニアラ

- (八) 一般國民ニ被選舉權ヲ與ヘ政治ニ參與セシムルハ憲政ノ要義ナリ特ニ僧侶ヲ除外スルハ不當ナリ
- (九) 僧侶ニ被選舉權ヲ附與セサルハ白耳義ト日本トアルノミ時代ヲ遅レツ、アルコト明カナリ

四 反對意見ノ要旨

- (一) 政教ヲ混同シテ取扱ハシムルハ宗教ヲシテ俗化セシメ國民思想ニ惡影響ヲ及ホスコト大ナリ
- (二) 僧侶ノ天分ハ宗教ニアリ政務ヲ兼併セシムルハ其ノ天分ヲ完フセシムル所以ニアラス
- (三) 僧侶ハ其ノ本務上一般國民ニ偉大ノ尊敬ヲ有ス之ヲ選舉ニ利用セシムルニ於テハ公正ヲ期シ難キモノアリ
- (四) 宗教ハ凡テニ超越シタルモノナリ之レニ從事スル僧侶カ社會ノ競走場裡ニ出沒スルハ不可ナリ
- (五) 宗教ノ發展ハ一般ノ信念ヲ歸一スルニアリ然ルニ被選舉權ヲ得テ政治運動ニ參加スルニ於テハ反對的氣分ヲ誘致スルハ人情ノ常ナリ寺院ノ維持ニ大支障ヲ生シ宗教界ヲ紊亂スルニ至ルヘシ

五 輿論

各政黨ノ態度ハ憲政會及革新俱樂部(元國民黨ヲ含ム)其ノ他無所屬庚申俱樂部ノ一部ハ之ヲ是トシ政友會及無所屬庚申俱樂部ノ一部ハ非トセルカ如ク擅信徒間ニ於テモ多數ハ不賛成ノ意見ヲ持スルモノ、如シ唯極メテ少數ノ者ノミ之レニ賛シ僧侶ノ勸誘ヲ受ケ請願書ニ調印ヲ爲シタルモノアリ而シテ僧侶間ニ於テハ反對ノ意見ヲ持スル者可ナリ多數ナルモノ、如ク千葉、石川、鳥取、福井、宮城、三重、大阪、山口ノ各府縣ニテハ反對者多數ナリトノ報告アリ尙調印ヲ了シタルモノト雖モ本山等ヨリ勸誘セラレ義理立上調印ヲ爲シタルモノアリト聞ク各宗中ニ於テハ律宗ニ屬スル僧侶ハ比較的反對者多數ナリ

六 其ノ他

本運動ハ全然普通選舉運動ト混同スルコトナク苟モ其ノ行動ヲ共ニスヘカラサルコトヲ申合セタルカ如シ今左ニ第四十四議會第四十五議會ニ對スル各別ノ運動事情ヲ摘録セハ左ノ如シ

第四十四議會ニ於ケル運動

東京府

一、佛教聯合會及東京佛教護國團主催トナリ大正九年十二月八、九兩日京都市内六角會館ニ第一回各宗派懇談會(佛教聯合會第六回役員會ト共ニ)ヲ開催主トシテ宗教法及僧侶被選舉權獲得ニ關スル協議ヲ遂ケタル事項ニ基キ當時選定サレタル實行委員二十二名ハ翌一月十二日淺草區松島町清光寺ニ會合シ左記事項ヲ議定シタリ

- (一) 本月三十日芝増上寺ニ佛教徒大會開催ノコト
- 1 各宗東京附近ヨリ五十名ノ實行委員ヲ選出スルコト
- 2 市内各宗派寺院及信徒ニ案内狀ヲ發スルコト
- (二) 大會以前ニ委員二名ヲ一組トシ在京貴衆兩院議員ヲ訪問贊成ヲ得ルコト
- (三) 佛教ニ關係アル雜誌記者ヲ招待シ運動ニ共助ヲ求ムルコト
- (四) 事務所ヲ芝公園淨土宗宗務所ニ置キ
- (五) 普通選舉運動ト行動ヲ共ニセサルコト
- 一、其ノ後第一項ハ期日ヲ二月六日ニ變更シ第二項ハ實行委員部署ヲ定メ首相其ノ他政友會憲政會國民黨ノ幹部請願委員ヲ訪問シテ了解ヲ求ムルコトヲ着手シ第三項ハ二月四日記者約二十名ヲ招致シ後援ヲ求ムルコト、シ第四項ハ芝愛宕町淺清館内佛教聯合會假事務所ニ於テ取扱フコト、シ着々其ノ部歩ヲ進メ且ツ各地方寺院ヨリ送付シ來ル請願書ヲ處理シ夫々貴衆兩院ニ提出シツ、アリシカ一月廿四日迄ニ接受シタル請願書ハ約貳萬五千通ニ達セリ
- 一、二月一日佛教聯合會及佛教護國團ヨリ各宗寺院貴衆兩院議員等ニ對シ大會ノ案内狀及僧侶ノ參政權獲得問題ト其ノ要領ト下題スル印刷物ヲ夫々發送セリ
- 尙佛教聯合會ニ於テハ同問題ニ關シ建議案トシテ議會ニ提出スルコトニ決シタリ
- 一、二月二日佛教聯合會ニ於テハ丸ノ内中央亭ニ都下各新聞通信記者ヲ招待シ本問題ノ後援方ヲ依頼セリ
- 一、二月六日午後一時ヨリ芝増上寺ニ於テ豫定ノ通佛教徒大會ヲ開催セリ來會者僧侶信徒其ノ他一般人等約六百名ニシテ開會號鈴ニ次テ小林幹事ノ聖德太子憲法第一ヲ捧讀桑門司會者堀尾大僧正ニ代リ三歸朗讀岩城僧正座長ニ推サレ小林幹事東京佛教徒大會名義ノ宣言文ヲ朗讀シ滿場異議ナク演說會ニ移リ僧侶ヨリ武田宣明、文學博士推尾辨匡、代議士關直彦、松岡俊三、山中善立、安藤正純、高見之通、奥村安太郎、中野正剛等ハ松岡代議士ヲ除キ各參政權ノ獲得ノ至當ナル理由ヲ述ヘタリ
- 引繼キ午後六時ヨリ芝公園三綠亭ニ有志懇親會ヲ開催地方代表者ヲ合シ約百名會合實行委員ヨリ提出セル緊急動議、佛教徒ハ國民タルノ權利ヲ確保スヘク被選舉權問題ノ貫徹ヲ期スヲ決議シタル後實行委員約三十余名ノミ殘存今後ノ運動方法ノ協議ヲ爲シタルモ具體化セス散會セリ
- 翌七日午後六時ヨリ假事務所淺清館ニ實行委員會ヲ開催今後ノ運動方法ニ關シ協議シタル結果兩院議員ノ訪問ハ從前通繼續院内ノ總テハ安藤正純ニ一任スルコトトセリ

京都府

- 一、大正九年十二月八、九ノ兩日佛教聯合會第八回評議委員會並ニ同會及佛教護國團主催第一回懇親會ヲ京都市内六角會館ニ開催主トシテ宗教法案並ニ僧侶被選舉權獲得ニ關スル協議ヲ爲シ後者ニ對シテハ實行委員十二名ヲ選定シ(其ノ後多少増加)請願書ヲ政府及貴衆兩院ニ提出スルコト及之レカ貫徹ヲ期スヘク運動ニ着手スルコトヲ決定シ全月十日京都西本願寺根殺邸ニ第二回懇親會ヲ開催シ著々運動ノ準備中ニシテ其ノ宣傳ノ一著手トシテ僧侶參政權問題ノ要領ト下題スル小冊子ヲ調製貴衆兩院議員及各宗派ニ配付スルコト、セリ
- 一、佛教聯合會京都支部ニ於テハ聯合會ノ申合ニ基キ一月十四日市内四條萬養軒ニ府

下各代議士ヲ招待シ被選舉權獲得問題ニ關シ其ノ後援ヲ懇請スル處アリ來會者ハ竹上、大島(政)森田(茂)憲(奧)村(庚)申(四)代議士ノミニシテ森田代議士ヲ除キ三代議士ハ即答ヲ與ヘス散會セリ

一、佛敎護國團關西支部主催ノ佛敎徒大會ハ一月廿三日午後一時ヨリ京都市公會堂ニ於テ開催來會者關西各府縣佛敎徒代表者百餘名及各宗派僧侶其ノ他一般人約二千名ニシテ大谷派本願寺僧侶阿部惠水座長席ニ着キ京都佛敎徒大會名義ノ宣言書及決議文ヲ可決シ演說會ニ移リ山階派管長和田大園外三名夫々要望演說アリ

一、京都市ニ於テ發行ノ中外日報社主催トナリ同問題ニ關スル演說會ハ二月六日午後一時ヨリ市公會堂ニ於テ開催來會者僧侶及宗敎學校ノ生徒等多數ニシテ約一千僧侶大西良慶、間宮英宗、名和淵海、代議士野田文一郎、新聞記者小谷徳水等ハ交々立テテ僧侶及小學校教員ニモ被選舉權ヲ附與スヘキモノナリト論旨ヲ述ヘタリ

其ノ他ノ府縣

本年ハ上記ノ如ク東西佛敎徒相呼應シテ輿論ノ喚起ニ努メ印刷物請願書ノ雛形其ノ他ノ宣傳文及學生等ヲシテ目的ノ貫徹ニ熱中シタル地方ニ於テモ之レニ刺戟セラレ各地ニ於テ演說會其ノ他協議會開催セラレ請願書ヲ作成佛敎聯合會及佛敎護國團ヨリ組織スル本問題實行委員會ニ送付スルモノ多數ニ昇リタリ其ノ狀況ノ概要左ノ如シ

(一) 演說會ヲ開催シタル者アル地方

(1) 高田派本山專修寺ニ於テハ恒例行事タル報恩講修業ノ賓客雲集セルヲ機トシ山内說敎所ニ於テ僧侶參政權問題ノ演說會ヲ催シ來會者約二百八十名亦河藝郡神

戶町高田別院ニ於テモ演說會ヲ開催シ來會者約百五十名輿論喚起ニ努メタリ(三重縣)

(2) 伊香、阪田、東淺井、三郡内僧侶約六十名ハ二月二十日長濱町大谷派別院ニ會合本問題ニ關スル演說會ヲ開催來會者約百八十名ニシテ選舉法第十三條第一項ノ撤廢ヲ期スコト及其ノ前提トシテ敎界内部ノ制度習慣ノ改善ヲ計リ社會奉仕ノ勵精ヲ期スコトヲ決議セリ(滋賀縣)

(3) 前橋市ニ於テ二月二十七日群馬縣佛敎徒大會ヲ開催來會者約二百名ニシテ宣言書ヲ決議シ内務大臣及貴衆兩院ニ提出スルコトヲ協議シ演說會ニ移リ代議士野田文一郎、佛敎聯合會派遣員竹中性造等被選舉權獲得ノ正當ナル理由ヲ述ヘタリ(群馬縣)

(4) 二月二十七日高田市劇場大漁座ニ於テ佛敎徒有志四十名ハ上越三郡佛敎聯合會發會式ヲ兼ネ本問題ニ對スル演說會開催會集約三百名ニシテ東京、京都ト略同様ノ宣言及決議ヲ爲シ演說會ニ移リ安藤代議士外五名亦其ノ理由ヲ縷述セリ(新潟縣)

(5) 三月十二日夜大阪市天王寺公會堂ニ於テ僧侶被選舉權獲得演說會ヲ開催シタルニ聽衆僅カニシテ氣勢昂ラス大阪佛敎徒大會名義ヲ以テ宣言書決議文ヲ可決シ僧侶二名新聞記者一名被選舉權アルノ至當ナル旨ヲ力説シタリ(大阪)

(二) 協議會ヲ開催シテ決議シタル地方

山形、佐賀、愛知等ノ報告ニ依レハ佛敎聯合會ヨリ送付ヲ受ケタル勸誘書ニ基キ郡若クハ市ノ範圍ノ各住職ヲ集合セシメ協議ヲ爲シタル結果賛否兩派アリタルモ贊成

- 10.
- 派多數ニシテ請願書ヲ取纏メ且ツ勸誘ニ努力シツ、アリ
- (三) 千葉、石川、鳥取、福井、宮城、三重、大阪、山口等ノ府縣ヨリ報告スル所ニ依レハ反對者可ナ
リ多數アルモノ、如シ
- (四) 全國ヲ通シテ各自任意ニ之レニ賛シ請願書ニ調印送付シタルモノアリタル旨報告
アリ

參考資料第四號

女子政社並政談集會參加制限撤廢運動

衆議院議員選舉法調査會